国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和８年１１月１３日
中 部 地 方 整 備 局
（同時発表:名古屋港管理組合）

名古屋港で脱炭素普及啓発イベントを開催します
『CNP SHOWCASE2026-Port of Nagoya-』

名古屋港管理組合及び国土交通省中部地方整備局は、関係者間の連携を強化する場として、令和４年７月に「名古屋港カーボンニュートラルポート形成プラットフォーム（名古屋港 CNP 形成 PF）」を設置し、名古屋港の CNP 形成を一層推進するための取組を実施しています（会員数 70 者、令和８年 10 月時点）。

名古屋港が「ものづくり産業の成長と地域のカーボンニュートラル実現の両立」に貢献していくためには、関係者が一丸となってカーボンニュートラルポートの形成に取り組むことが重要です。

このたび、同プラットフォームの取組として、「港で交わる、展示と議論。」をテーマに、企業や行政等が港湾の脱炭素化に向けた取組や展望を紹介し、来場者と意見を交わすポスターセッションを開催します。あわせて、有識者による基調講演及び産官学の関係者によるパネルディスカッションを行います。会場では、各展示ブースで出展者が来場者に説明する様子や、登壇者が意見を交わす様子を取材いただけます。

１．概　要

名　称：『CNP SHOWCASE2026-Port of Nagoya-』
日　時：令和８年 11 月 26 日（木）11：00～17：00
場　所：名古屋港湾会館　第１会議室・第２会議室
主　催：名古屋港 CNP 形成 PF 事務局
出展者：㈱三井 E&S、川崎重工業㈱、豊田通商㈱、伊藤忠商事㈱、東レ㈱、㈱三菱 UFJ 銀行、日野自動車㈱、㈱小島組、富士電機㈱、愛三工業㈱、愛知県、名古屋市、名古屋港管理組合（順不同）
参加者：名古屋港 CNP 形成 PF 会員、名古屋港関連企業等
内　容：ポスターセッション、基調講演及びパネルディスカッション（別添１「プログラム」参照）

２．取　材

・報道関係者の方は、会場で取材いただけます。
・取材を希望される場合は、別添２「取材登録」をご参照の上、11 月 19 日（木）までに電子メールでお申し込みください。
・当日は、報道機関名が確認できる取材者証（腕章）等の着用をお願いします。

３．配 布 先　中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、港湾新聞、海事プレス、港湾空港タイムス、日本海事新聞、マリタイムデーリーニュース

４．問合せ先　名古屋港管理組合 政策企画部（次世代エネルギー推進担当）
担当：戸谷、水上
電話：052-654-7958

別添①

名古屋港
カーボンニュートラルポート形成
プラットフォーム

CNP SHOWCASE -Port of Nagoya-

Nagoya Port for all,
All for Carbon Neutral

プログラム

	第1会議室	第2会議室	
11:00～	来場者受付		
11:15～	事務局挨拶		
	ポスターセッション	基調講演 登壇者 愛知工業大学 教授　近藤 元博 氏	13:30～
		パネルディスカッション コーディネーター 愛知工業大学 教授　近藤 元博 氏 パネリスト 国土交通省　港湾局　CNP推進室長 菊地 弘之 氏 愛知県 水素社会実装推進課 担当課長 本夛 康信 氏 中部圏水素利用協議会事務局長 清水 陽 氏 名古屋港管理組合 次世代エネルギー推進担当課長 戸谷 章夫 氏	14:30～
			15:30
17:00	閉 会		

※本イベントは入退場自由です。※ご退場される際は、お渡しした名刺ホルダーを受付にご返却ください。

日 時　2026年11月26日(木)
11:00～17:00

場 所　名古屋港湾会館
2階 第1会議室・3階 第2会議室
名古屋市港区港町1番11号
地下鉄名港線「名古屋港」駅下車、1番出口より徒歩2分

※駐車場をご用意しておりませんので、近隣の有料駐車場か、
公共交通機関を使用してご来場ください。

この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

UD FONT by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

会場マップ
第1会議室

伊藤忠商事株式会社

東レ株式会社

愛三工業株式会社

株式会社三井E&S

株式会社小島組

スクリーン

展示テーマ一覧
（展示位置右回り順）

株式会社三井E&S	三井E&Sの脱炭素化社会への取り組み
川崎重工株式会社	水素ステーション向け油圧ブースター式水素圧縮機
豊田通商株式会社	港湾エリアにおけるオンサイト型低炭素水素製造供給事業
株式会社小島組	省エネ型グラブ浚渫船とバイオ燃料・グリーン電力陸電活用によるCO2排出量削減への取り組み
伊藤忠商事株式会社 東レ株式会社	（共同出展） 舶用燃料アンモニア供給拠点整備の取り組み
日野自動車株式会社	商用車のカーボンニュートラルに向けた取り組み
愛三工業株式会社	将来の水素・アンモニア利活用に向けた各種取り組み
富士電機株式会社	富士電機のCNP形成へ向けての取組み紹介
株式会社三菱UFJ銀行	ESGに関するMUFGグループの取り組み
愛知県	水素・アンモニアの社会実装の実現に向けて
名古屋市	名古屋市水素アクション及びFCVの導入
名古屋港管理組合	名古屋港のCNP形成に向けた取り組み

富士電機株式会社

豊田通商株式会社

日野自動車株式会社

名古屋港管理組合

愛知県

名古屋市

株式会社三菱UFJ銀行

川崎重工株式会社

非常口

出入口

お手洗い

受付

別添②

メール送信先：next.energy@union.nagoyako.lg.jp

名古屋港管理組合 政策企画部（次世代エネルギー推進担当） 宛

取材登録

（名古屋港ＣＮＰ形成ＰＦ ２０２６年度 脱炭素普及啓発イベント）

当日の会場での取材を希望される場合は、次の記載事項を電子メールにて送付いただきますようお願い申し上げます。

【記載事項】

１ 報道機関名

２ 取材者（複数名で取材される場合は代表者）
①御氏名
②御役職
③御人数

３ 連絡先
①電話番号
②当日に連絡可能な携帯電話番号
（上記の①電話番号と同じ場合は不要）

４ 来場時刻
おおよその来場時刻をお知らせください。

申込締切り：令和８年１１月１９日（木）必着